

「山口県」組合を代表して全労連と社会后援會とを合併し、
本家側から「交済」意見が述べられておる。本家は組合会
備カして来た。

労組組合法に關しては従来單強法として取扱つて来たが、現時の非常時下には
及勞組の統制といふことに結びつけた方が有利である。各地に於ける労資協
定所して資本家教育を行ひ、衣裏二面から獲得したものに對して来てゐる。

希望（山口県） 労働保障改正の実行方法として全国的に組織内保護組合理事者の全国保護
陳組合統制台会への積極的参加によつて、資本家側のより改悪せんとするに對して
せしめる努力がこれだ。

—承認—

失業審判

失業審判 失業者天演組合補償充要求斗争に關する件

説明 小松鉦太郎

補償、社会局案を全面的に支持するか、他に案があるかとの質問あり、之に對して社会局案
には相当不満があるが、他に良い案があればその方々にしたい。

討論 従来社会立法を獲得する場合は若くは社会局案を労働者が全面的に支持せず、失敗して
来ても、労働組合側には不満はあるが、獲得の方法として議案を支持して
ばむつかしいとの意見あり、結局 社会局案支持

—原案可決—

結案

① 全労政治方針徹底化に關する件

説明 渡辺 篤

質問 一、同盟の戦争に對する態度、二、此が国民生活防衛のため戦争である場合は
態度の刷新した場合は態度に付き質問あり、之に對しては戦争に對する態度は昨年度末
定方針に委りなし、三、あらゆる戦争は如何なる名に於てなされるも労働者農民の犠
牲の上に立つ、四に對しては全労が合法組合である限り、あらゆる公團の席上では発表は
出来ない。 尚本同盟に關する質問の趣があれば文書と以つて中央委員会に提出され
たい。

二、労働組合の強化はつきり今までのドナラが回避して来たのかに對し、その究明では
なくして今度の提議の強化に努めたいと答へあり

—原案可決—

② 失業及斗争に關する件

説明 佐々木 礼太郎

質問 討論あり

—原案可決—

③ 日本産業界労働クラブ紛争斗争の件

代理説明 寺 堅 貞 好

質問 討論あり、東京市電争議に於ける日本主義労働団体の東切を指摘して賛成意見あり

—原案可決—

④ 水上生活者保護施設獲得促進に關する件

説明 金子 吉太郎

質問 討論あり

希望 実行方法中カニの手續の略記に就いては條特に力を入小てやつてもらひたい。

—原案可決—

⑤ 日本労働力団体の活動方針に關する件

説明 田 久 保 隆